

データベース・セキュリティ・ソリューション

~IT内部統制(コンプライアンス対策)~

まだ間に合います! IT内部統制のためのDBセキュリティ対策

データベース・セキュリティ・ソリューション が強力に支援
PISOを用いた個人情報保護法、情報漏えい、内部統制のためのセキュリティを確保

IT内部統制(コンプライアンス対策)の必要性

日本版SOX法、個人情報保護法など法令へのコンプライアンス対応が急がれています。中でも、データベースに格納している重要情報の適切な扱いが必須となっています。

データベース・セキュリティ・ソリューションは、内部統制対策や個人情報保護対策として、データベース関連の脆弱性の浮き彫りや、負荷をかけない不正アクセスの監視(操作記録や警告など)により、データベースの情報をしっかりガードし、安心・確実に情報を守ることができます。

【コンプライアンス対応で重要なセキュリティ】

| | |
|----------|------------------------|
| 権限/認証管理 | ユーザー認証 基本的な権限管理 |
| アクセス制御管理 | 仮想プライベート・データベース |
| 暗号化 | 格納データの暗号化 通信データの暗号化 |
| 監査管理 | 監査機能 |

データベース監査

特権ユーザによるデータベース・アクセス

必ず存在する特権ユーザによるデータベース・アクセスは「リスク」です。常に改ざん、削除などの不正なデータ操作がないことの証明が必要です。

情報漏えいは、データベースを直接守ることが第一歩

連日報じられる企業の情報漏えい事件。大量の顧客情報の持ち出しをさせないためには、データベースを直接監視し、内部からセキュリティを高めることが重要です。

安全管理処理(個人情報保護法)

安全管理処置(法第20条)では、下記に対して適切な処置が明記されています。
・個人データへのアクセス記録、分析。アクセス権限の管理。アクセス制御。

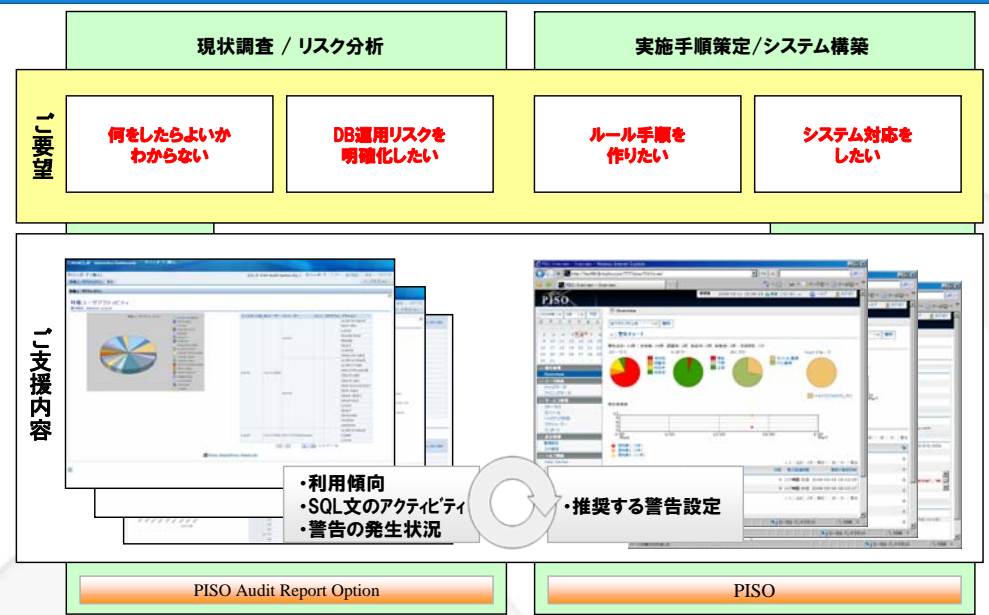
| 【IT全般統制タスク】 | | | |
|-------------|--------|----------|-------|
| 情報管理 | 文書管理 | メール/Web | 暗号化 |
| ITプロセス管理 | 開発管理 | 運用管理 | |
| アカウント管理 | ID統合管理 | アクセス認証管理 | |
| 監査証跡管理 | 監査ログ | 監査レポート | ログ保全 |
| ITインフラ | ネットワーク | サーバ | ストレージ |

- ### IT監査人のデータベース監査チェック項目例
- 特権IDを共有利用していませんか?
 - ユーザIDの変更履歴を管理していますか?
 - 会計マスターデータへの変更履歴を管理していますか?
 - DBメンテナンス時に利用する特権ユーザーの監査をしていますか?
 - 開発者が本番システムにアクセスしていませんか?

データベース監査ツール:PISO の特徴

- パフォーマンスを維持して監視(Direct Memory Access技術)
データベースが利用するメモリ空間を直接監視。既存システムへの導入においても、パフォーマンス劣化がありません。
- リアルタイムに警告
監視ポリシーで設定されたアクセス(SQL、時間外ログオン)が実行された場合、リアルタイムで管理者へ警告。
- アクセスログを高速に検索/抽出(マイニングサーチ機能)
アクセスログを時間帯、アクセスユーザなど各種条件で検索し、迅速かつ確実に追跡調査が可能。
- 簡単な操作(OverView)
直感的に操作可能な監視コンソール(OverView)には、特別なスキルは不要です。
- 自動化されたデータ管理
蓄積されたデータを自動的に最適化。バックアップも自動化で、管理コストがかかりません。

想定される利用シーン



お問い合わせ

株式会社 富士通北陸システムズ データベースソリューション事業本部
ホームページ : <http://jp.fujitsu.com/fjh/services/solution/totaldb/>
TEL : 外線) 076-244-9700 FAX : 外線) 076-244-9960